

♪ 第12回 九州新聞社ピアノコンクール 本選申込書

コピー可

ふりがな		連絡先TEL	- -
生徒名	<保護者名>	生年月日	昭和 平成 年 月 日 令和
住所	〒	学校名 ※正式名称	立 保育園/幼稚園/小学校/中学校/高校/大学
ふりがな		学年	年少・年中・年長 年生
指導者名		指導者 連絡先 TEL	- -
住所	〒	課題曲・自由曲<曲名>	※課題曲部門の方は、内面の表から1曲を選曲して下さい。 <input type="checkbox"/> 2歳 コース <input type="checkbox"/> 幼児A <input type="checkbox"/> 幼児B(自由曲)
<作曲家>	<曲集>	<出版社名>	<input type="checkbox"/> 小(1・2年) (課題曲) <input type="checkbox"/> 3・4年 (自由曲) <input type="checkbox"/> 5・6年
※自由曲・デュオ部門の方は譜面のコピーを一緒にお送り下さい。			<input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 大学
<事務局記入欄> 受付日	入金日	譜面送付日	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> デュオ(A・B・C) デュオのパートナーのお名前 ()
注意書きについて確認の チェックをお願いします。 <input type="checkbox"/> 表彰式に参加されない方は、賞状とトロフィーは事務局から着払いでの郵送となります。 <input type="checkbox"/> コンクール当日は、入金された支払証明書を持参して下さい。			

申込み

- ・申込書に必要事項をご記入の上、九州新聞社ピアノコンクール実行委員会事務局に郵送ください。
- ・お電話、ファックスの予約・申し込みは一切できません。
- ・当コンクールホームページでも申込用紙をダウンロードすることができます。
- ・デュオ部門にご出演の方は、お2人とも申込用紙をお送りください。

〈申込書受付期間〉2024年12月27日(金)～2025年1月24日(金)

入金

- ・ご入金は郵便振込またはweb申込みで受け付けております。※郵便振込の場合は出場者名(生徒名)でお振込みください。
- ・コースによって参加費が異なりますので、ご注意ください。
- ・デュオ部門の方は一括してお支払い下さい。
- ・お申込者各自でお支払い下さい。
- ・振込用紙に、出場される方の名前、コースを必ずご記入下さい。
- ・なお、一旦入金いただいた参加料は返金できませんので、ご注意ください。
(コロナ関連で欠場される場合も同様です。ご了承ください。)

webでのお申し込みはこちらから



郵便振込 口座番号 / 01710-9-73005
加入者名 / 九州新聞社ピアノコンクール実行委員会

〈入金受付期間〉2024年12月27日(金)～2025年1月24日(金)

申込の注意

- ・申込書、(自由曲・デュオの場合)譜面コピーの送付、入金の確認がとれ次第受付完了となります。
- ・タイムスケジュール等の諸連絡は、実施日の約10日前までに先生へお送りします。
(参加費未入金の場合はお送りできません。)
- ・申込期間内には、タイムスケジュール等のお問い合わせにはお答えできません。

九州新聞社ピアノコンクール実行委員会 事務局(佐賀新聞文化センター内)

〒840-0826 佐賀市白山2丁目7-1 エスプラッツ3F

TEL 0952-25-2160 [✉ sbcuketuke@saga-sbc.jp](mailto:sbcuketuke@saga-sbc.jp)

<https://www.saga-sbc.jp> 佐賀新聞文化センター 検索

第12回

九州新聞社 ピアノコンクール本選参加者募集

主催：九州新聞社ピアノコンクール実行委員会
後援：福岡県/福岡市教育委員会/大分県/大分市教育委員会
佐賀県/佐賀市教育委員会/長崎県/長崎市教育委員会

九州新聞社ピアノコンクールは、九州の音楽文化向上に貢献したいとの思いで12年目の開催を迎えます。出場される方の励みになるよう、本選の入賞者全員の氏名、指導者名を佐賀新聞、西日本新聞に掲載。さらには豪華トロフィーをご用意いたします。

一次予選	二次予選	本選
福岡 令和6年 大分 8月18日(日) 佐賀 会場/アズプラッツホール 長崎 8月24日(土)25日(日)	福岡 令和6年 大分 12月1日(日) 佐賀 会場/アズプラッツホール 長崎 12月7日(土)8日(日)	令和7年 2月22日(土) 23日(日) 会場/福岡女学院 ギール記念講堂
各予選は、居住地にとらわれず、 ご都合の良い日程、場所で受験していただく事が出来ます。		
		課題曲部門：1日目 自由曲・デュオ部門：2日目

本選ゲスト審査員には日本を代表するピアニスト 横山幸雄氏!!

第12回ショパン国際ピアノコンクールにおいて歴代の日本人として最年少入賞を果たし、本格的な演奏活動を開始。それ以来数々の賞を受賞し、クラシック界のトップアーティストとして常に注目を集めている。2010年ショパン生誕200年を記念して行われた14時間に及ぶショパンピアノ独奏曲全曲演奏会「入魂のショパン」はギネス世界記録に認定され、翌年には遺作を含む全独奏曲演奏会で自らのギネス記録を更新。2019年の第10回記念公演では、ショパンが生涯で作曲した240曲の全ての作品を3日間で演奏するという前人未踏のプロジェクトを大成功させ、その記録をDVDとしてリリース。また、2013年よりスタートした横山幸雄のもうひとつのライフワークともいえるシリーズ「ベートーヴェン・プラス」に加え、ベートーヴェン生誕250周年にあたる2020年には「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全32曲連続演奏会」を行ない、2日間でソナタ全曲を演奏する偉業を成し遂げ、その模様が全て収録されたDVDを発表。教育者、音楽プロデューサーとしても活躍。そして近年は自作曲の出版や、コンチェルトの弾き振りを含めて指揮者としても大成功を収めるなど、活動の場をさらに広げている。また、東京と京都にレストランをオープンし、音楽と旬の食をテーマに新しい音楽の楽しみ方を提供。近年では自ら主宰するピアンカーラサロンの様々な企画や、ライブ配信「マイハートピアノライブ」を毎月行なうなど、音楽プロデューサーとしても活躍。数々の音楽大学で客員教授として教鞭を執り、また故中村紘子女史の遺志を引き継ぎ日本パデレフスキ協会会長を務めている。



オフィシャル・サイト
<https://yokoyamayukio-official.bitfan.jp>

コンクールの流れ

- ◆ 一次予選の入賞者は二次予選に、二次予選の入賞者は本選にそれぞれ出場できます。
- ◆ 各予選・本選ではグランプリ、準グランプリ、最優秀賞、優秀賞を各コースから出します。
- ◆ 本選のゲスト審査員はピアニストの横山幸雄氏、それ以外の審査員は非公表です。
- ◆ 横山幸雄氏の審査は2月23日(日)の自由曲部門・デュオ部門のみです。

本選日時：2025年2月22日(土)・23日(日)

会場：福岡女学院ギール記念講堂(福岡県福岡市南区日佐)

2歳から
一般まで
出場可能!

〈申込書受付期間〉2024年12月27日(金)～2025年1月24日(金)

九州新聞社ピアノコンクール実行委員会 事務局(佐賀新聞文化センター内)

〒840-0826 佐賀市白山2丁目7-1 エスプラッツ3F

TEL 0952-25-2160 [✉ sbcuketuke@saga-sbc.jp](mailto:sbcuketuke@saga-sbc.jp)

<https://www.saga-sbc.jp> 佐賀新聞文化センター 検索